

本マニュアルについて

このマニュアルでは、主に Gaia スタンドアロン版の新規インストール方法についてご説明します。

インストール中に必要になる Windows の操作方法、インストールについてのよくあるお問合せと回答、トラブル発生時の対処方法などにつきましては、製品 DVD の「Disc1 システム」内の「手順書」フォルダの中に「インストール FAQ」が別途用意されていますので、そちらをご参照ください。

動作環境について

Gaia の動作には、以下の環境が必要です。

OS	Windows 11 日本語版
Microsoft Office	Microsoft Office 2024 / 2021 / Microsoft 365 ※Excel 出力などで必要です。
PDF 閲覧ソフト	Adobe Acrobat Reader もしくは Adobe Acrobat ※設計書 PDF 連動で必要です。
CPU/メモリ	お使いの OS が推奨する環境以上 ※インテル x86 系プロセッサに対応しています。
ディスプレイ解像度	1280 × 800 ドット以上
ディスプレイ表示色	High Color 以上
ハードディスク	インストール時の空容量 4GB 以上 ※インストール後は、データを保存するための空容量を十分確保してください。
DVD ドライブ	お使いの OS で動作可能な DVD ドライブ(※DVD から作業される場合)
プリンタ	お使いの OS で動作可能なプリンタ
ネットワーク環境	TCP/IP での通信が可能であることが必要です。 インターネット接続 ※ソフトウェアプロテクトの場合

※オペレーティングシステムのシステム要件が、上記動作環境に書かれている以上のハードウェアの性能を必要とする場合は、お客様が使用されているオペレーティングシステムのシステム要件を満たしている必要があります。

※インストール後の容量は、データを保存するための空き容量を十分確保してください。

※ハードウェアプロテクトをご利用の場合は、プロテクトユニット接続用に、USB ポート × 1 が必要です。

※詳しい動作環境については、ビーアイングのホームページをご参照ください。

BeingCabinet について

- 『BeingCabinet』を使用して設計書や単価、歩掛データを共有することができます。BeingCabinet 連携機能をご利用になる場合には、Gaia インストール前に BeingCabinet をインストールし、利用可能な状態にしてください。BeingCabinet のインストールについては別途、「BeingCabinet インストールマニュアル」をご参照ください。
- キャビネットプロテクトをご利用になる場合は、BeingCabinet のインストールが必須です。

インターネットプロテクトのインストールについて

- インターネットに接続していないと、インストールできません。
- コンピュータの日時を正しく設定してください。

プロテクトユニットについて

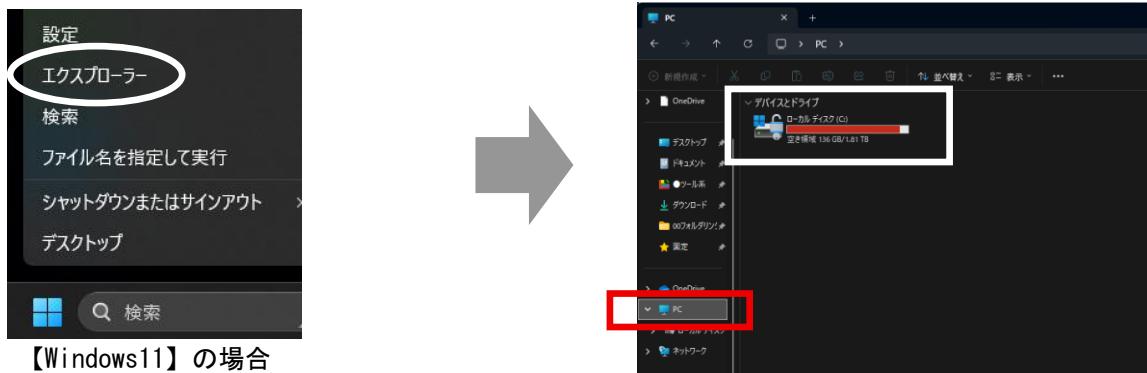
- ローカルプロテクトをご購入の場合には、「USB プロテクトユニット」が付属しています。
インストール作業に必要になりますのでお手元にご準備いただき、
「接続してください」のメッセージが表示されてから、コンピュータの USB ポートに接続してください。
(インストール開始時には接続しないでください。)
- キャビネットプロテクトでご購入の場合、BeingCabinet が動作しているコンピュータに
あらかじめプロテクトユニットを接続する必要があります。

Windows のログオンユーザーについて

インストール作業を行うには、Windows に Administrator 権限を持ったユーザーでログオンする必要があります。

ハードディスクの空き容量を確認する

インストールしたいドライブの空き容量を事前にご確認ください。
標準設定では、システム／データともシステムドライブにインストールされますが、
それぞれ任意のドライブに変更することもできます。
空き容量は、画面左下の[Windows スタートメニュー]を右クリックから[エクスプローラ]を開き、
[PC]をクリックして確認することができます。



インストールを始める前に

Gaiaのインストールでは、下記のプログラムがインストールされます。

- 「Disc1 システム」
 - 1) プロテクトドライバ
 - 2) SQL Anywhere
 - 3) Gaia システム
 - 4) Gaia データ、各種オプション
- 「Disc2 地域データ」
 - 5) 追加購入データ

(必須) 1)～4)はGaiaの「Disc1 システム」のDVDからインストールします。

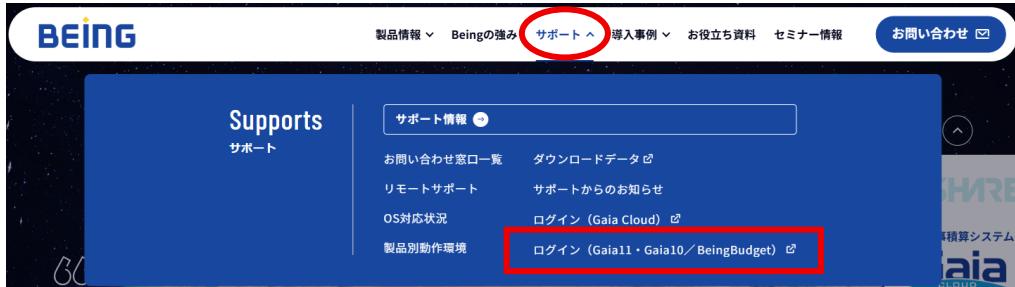
- !
DVDがお手元に無い場合、またDVDのバージョンが「Ver 10.101 (Build 3.41)」以前の場合、
弊社WEBページよりインストール用ファイルをダウンロードの上、インストールをお願いします。
※バージョン「Ver 10.101 (Build 3.41)」以前のDVDでインストールされた場合、
データのダウンロードができません。
※インストール用ファイルの入手方法については
P.3 「[インストールファイルの入手について](#)」をご覧ください。

(任意) 5)の追加購入いただいた各種オプションや単価データ等は、システムのインストール終了後に任意で追加インストールすることができます。

※インターネットプロテクトの場合も、プロテクトドライバをインストールします。

インストール用ファイルの入手について

ビーアイングのホームページ(サポートログイン(Gaia10・Gaia11/BeingBudget))より



「お客様ご契約情報」を表示します。



企業IDとユーザーID、パスワード(パスワードの初期値はユーザーIDと同じ)を入力の上、ログインします。



「インストール用データ」にある「● Gaia11/Gaia10」をクリックします。



各インストール用データが表示されますので、ファイル欄の赤枠(青文字部分)をクリックし、ファイルをダウンロードしてください。

※インストールの手順書も同ページ(青枠部分)にございますので、ご覧ください。

※契約されていない製品をインストールするとGaia11/Gaia10が起動できなくなります。

誤ってインストールされた場合は正しい製品を再度インストールしてください。

インストールを始める



起動しているアプリケーションをすべて終了します。

DVD ドライブに Gaia の
「Disc1 システム」の DVD をセットします。

Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されますので、「Gaia システム」を選択します。



「Gaia システム選択」画面が表示されますので、「Gaia スタンドアロン版」を選択します。



「積算システム インストール」画面が表示されます。
[インストールを開始する]をクリックすると、インストールを開始します。
以降、画面表示に従い先にお進みください。

インストール手順は「Disc1 システム」の DVD に入っています。
「DVDドライブ¥スタンドアロン版¥手順書¥ Gaia_SA版インストール手順.pdf」をダブルクリックしてください。

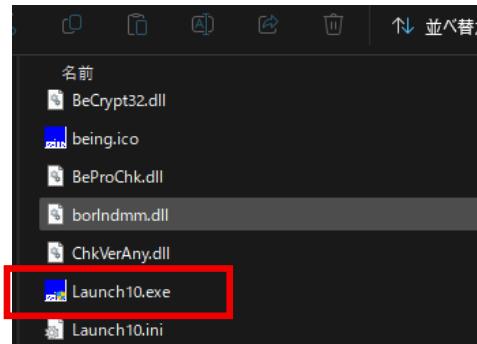
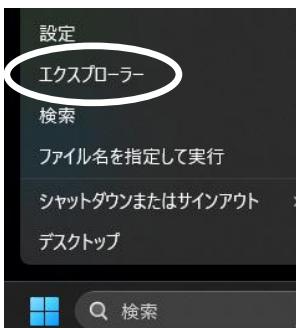


- ⚠ インストールするDVDファイルのバージョンが「Ver 10.101 (Build 3.41)」以前の場合、
ダウンロード機能を使用するときにインターネットへのアクセスが失敗し、ダウンロードができません。
弊社ホームページよりログインし、「インストール用データ」の「Gaia11/Gaia10」ページからバージョン
「Ver10.102 (Build 1.43)」以降のインストール用ファイルを取得してGaiaのインストールを行ってください。
(詳細は「[インストール用ファイルの入手について\(P.3\)](#)」をご確認ください)

<インストール画面が自動で表示されない場合>

Windowsのスタートボタンを右クリックから[エクスプローラ]をクリックします。

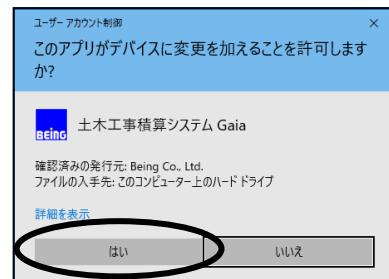
表示された画面でDVDドライブを選択し、フォルダ「スタンドアロン版」内の「Launch10」をクリックして起動します。



【Windows11】の場合

インストールを開始すると、「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、インストールを継続してください。



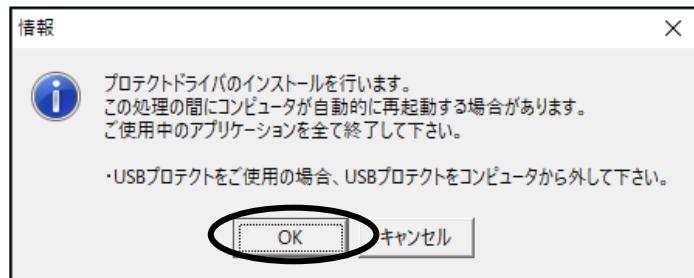
プロジェクトドライバのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、他システムでプロジェクトを使用している場合、既にインストール済みの場合があります。その場合、プロジェクトドライバのインストール画面は表示されません。

インストールを開始すると右図のようなメッセージが表示されます。

『USBプロジェクト』を接続済みの場合、いったん取り外してから[OK]をクリックします。

プロジェクトドライバのインストール時に、コンピュータが自動的に再起動することがあります。



SQL Anywhereのインストール

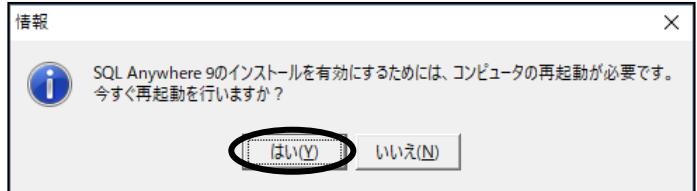
※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。その場合、SQL Anywhereのインストール画面は表示されません。

画面表示に従いSQL Anywhereのインストールを行います。

コンピュータの再起動

SQL Anywhereのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、再起動を行います。



再起動が必要ない場合は、.NET Frameworkのインストールか、Gaiaのインストール画面が表示されます。そのまま次のインストールへお進みください。

Windows 再起動後に「積算システムインストール」画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」のDVD の Launch10.exe を実行してください。



※「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル
[「インストール画面が自動で表示されない場合\(P.5\)」](#)をご参照ください。

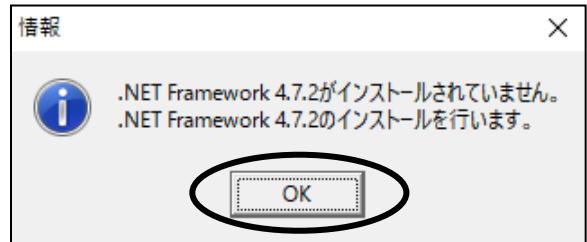
.NET Frameworkのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。

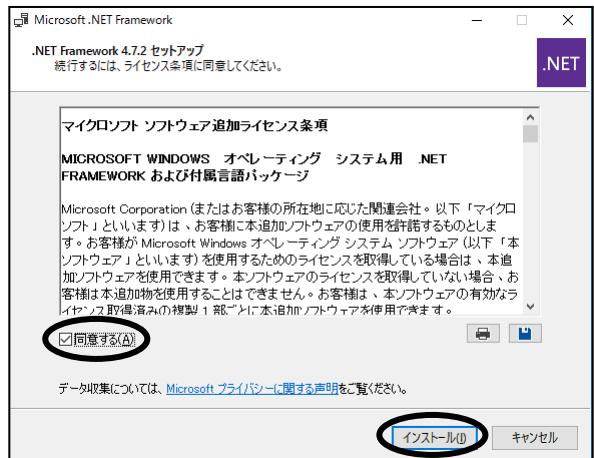
その場合、.NET Frameworkのインストール画面は表示されません。

※Gaia10/Gaia11のインストールでは、.NET Frameworkのインストール画面は表示されません。

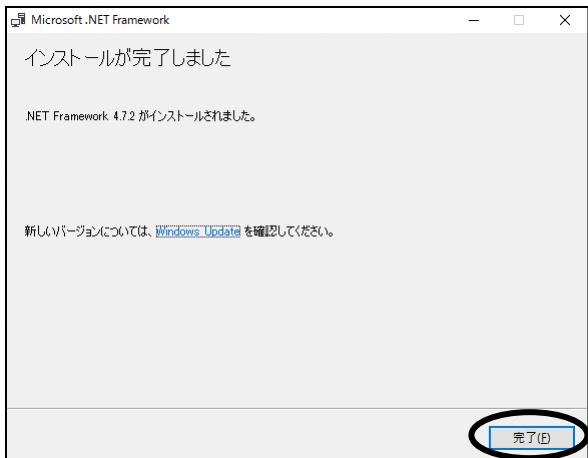
画面表示に従い.NET Frameworkのインストールを行うため
[OK]をクリックします。



「同意する」を選択し、[インストール]をクリックします。



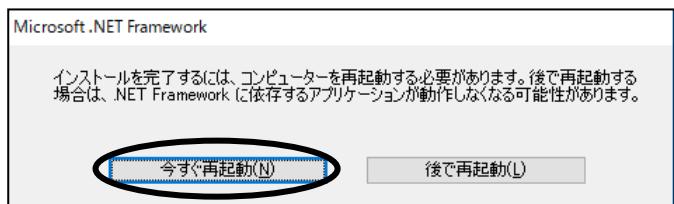
[完了]をクリックします。



コンピュータの再起動

.NET Frameworkのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[今すぐ再起動]をクリックし、再起動を行います。



再起動が必要ない場合は、Gaiaのインストール画面が表示されます。
そのまま次のインストールへお進みください。

Windows 再起動後に「積算システムインストール」
画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」の
DVD の Launch10.exe を実行してください。



※「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル
[「インストール画面が自動で表示されない場合 \(P.5\)」](#)をご参照ください。

Gaia システムのインストール

続いて、積算システムのインストールを行います。

コンピュータの再起動後、「積算システム インストール」の
画面が表示されます。

[インストールを開始する]をクリックすると、
セットアップの画面が表示されますので、[次へ]をクリックして
インストールを開始します。

※再起動後、インストール画面が表示されない場合は、
本マニュアル[「インストール画面が自動で表示されない場合 \(P.5\)」](#)をご参照ください。

「プロジェクトドライバ」「SQL Anywhere」「.NET Framework」はインストール済みのため、
処理をスキップしてこの画面から再開されます。
以降は画面表示に従い、インストールを行います。



注意点

- ◆インストール中に、使用許諾約定への同意を求める画面が表示されます。
使用許諾約定書をよくお読みください。
- ◆使用許諾約定をお読みいただいた後、「同意する」を選択し、[次へ]ボタンのクリックでインストールを続行します。(※使用許諾約定に同意しない場合は、これ以上進めることができません。)
- ◆インストール先のドライブ、フォルダを変更できます。
 - ・システムとデータのインストール先を別々に指定できます。
 - ・Gaiaで使用する容量とは別に、Windowsのインストールドライブに50MBの空き容量が必要です。
 - ・フォルダを変更する場合は、必ずGaia専用のフォルダを作成してください。
 - ・システムとデータのインストール先フォルダは別にしてください。
同じフォルダ、親子関係のフォルダを指定しないでください。

プロジェクト形態の選択

積算システムのファイルコピーが終了すると、「プロジェクト形態の選択」画面が表示されます。

ご利用になるプロジェクト形態を選択します。

- ・インターネットプロジェクト
- ・ローカルプロジェクト
- ・キャビネットプロジェクト

[次へ]をクリックします。



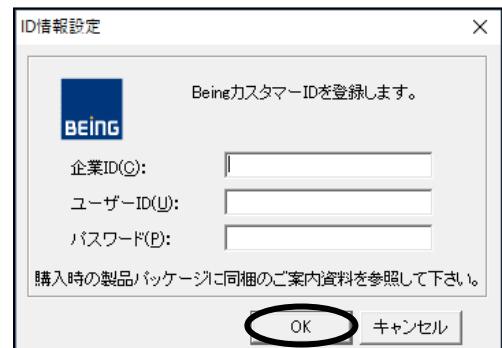
ID情報設定

(ローカルプロジェクト、キャビネットプロジェクトの場合は、表示されません)

「ID情報設定」画面が表示されます。

製品パッケージに同梱されているご案内資料をご確認頂き、「企業ID」「ユーザーID」「パスワード」を入力します。

[OK]をクリックします。



コンピュータの登録

(ローカルプロジェクト、キャビネットプロジェクトの場合は、表示されません)

「コンピューターの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

[OK]をクリックします。

コンピューターの登録

コンピューターを識別するためにニックネームを登録して下さい。
既に登録してある場合は、上書き更新します。

ニックネーム—(例:積算1号機、花子のパソコン) (15文字以内)

ライセンス情報

企業ID:
ユーザーID:
利用者名:
利用者番号:
契約終了年月:

お客様ご契約情報 で、パスワードの変更やバージョンアップ情報のメール配信登録ができます。

BeingCabinetの設定

「BeingCabinetサーバーの設定」画面が表示されます。

BeingCabinetを使用し、工事や単価、歩掛データを共有する場合は、[BeingCabinet書庫サーバーを使用する]にチェックを付け、「サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を設定し、[OK]をクリックします。

BeingCabinet サーバーの設定

■ BeingCabinet書庫サーバーの設定を行います。

BeingCabinet書庫サーバーを使用する(1)
BeingCabinet書庫サーバー名、または、IPアドレス(2)
ポート番号(3)

BeingCabinetを使用しない場合や、まだBeingCabinetのインストールを行っていない場合は、[BeingCabinet書庫サーバーを使用する]のチェックを外し、[OK]をクリックします。

注意点

◆キャビネットプロジェクトをご利用の場合は、BeingCabinetへの接続が必須です。

チェックを外すことはできません。

◆ローカルプロジェクトをご利用で、コンピュータにプロジェクトを接続しているのにチェックが外せない場合、再度プロジェクトの接続状況をご確認ください。正しく認識されている場合、プロジェクトユニットのランプが点灯しています。

初期設定

続いて、標準データのインストールが自動的に開始されます。

データインストール終了後、インターネットプロジェクト以外の場合、Gaiaインターネット機能を使用する／しないを設定する画面が表示されます。

Gaiaでは、インターネット経由で最新のプログラム、データをダウンロードすることができます。

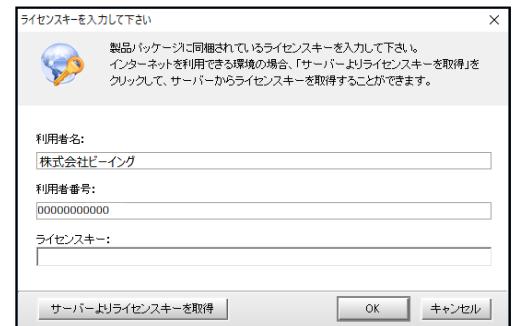
また、サポートセンターに問い合わせを行う際、積算システムの情報をメールで送信することができます。
ぜひ、インターネット機能をご利用ください。

Gaiaインターネット機能を使用する場合、右図の「ダウンロード設定」画面が表示され、ダウンロードの確認を行うスケジュールを設定できます。スケジュールは、インストール後に設定することもできます。



ローカルプロジェクト・キャビネットプロジェクトの場合、ライセンスキー入力画面が表示されます。同梱されているライセンスキーを入力して、[OK]をクリックします。

Gaia インターネット機能を使用する場合、[サーバーよりライセンスキーを取得]をクリックして、Being カスタマーID を入力し、サーバーからライセンスキーを取得することができます。



インストール終了

以上でGaiaのインストールは終了です。

◆「Gaia ご利用時のご注意」について

インストールの最期に、Gaia に関する説明、注意事項が表示されます。システムをご利用いただく上で重要な事項が書かれていますので、必ずお読みください。

◆インストール終了後に、BeingCabinet 設定を変更することができます。

BeingCabinet のコンピュータを変更した場合などにご利用ください。

Windows のスタートボタンから、[すべてのプログラム]→[Gaia]→[ツール]→[Gaia 初期設定]にて、行ってください。

※インターネットプロジェクトの場合は、インターネットに接続していないと初期設定を完了できません。

Gaiaがすでにインストールされている場合

Gaiaは、ダウンロードにて最新のプログラムおよびデータに更新できますが、DVDからもシステム更新を行うことができます。

■ システム更新

DVDドライブにGaiaの「Disc1 システム」のDVDを入れます。DVDが読み込まれると、「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されますので、[Gaia システム]を選択します。



「Gaia システム選択」画面が表示されますので、「Gaia スタンドアロン版」を選択します。



「積算システム インストール」画面が表示されますので、[インストールを開始する]をクリックします。
新規インストールと同様の手順にて、システム更新を行います。



●プロテクトの確認

Gaiaをインストールするコンピュータに直接プロテクトを装着している場合と、BeingCabinetをインストールしたコンピュータにプロテクトを装着している場合とで、「BeingCabinet サーバーの設定」の手順が異なります。
Gaiaのインストールを始める前にどちらのコンピュータにプロテクトを装着しているか、あらかじめご確認ください。
「BeingCabinet サーバーの設定」画面で、BeingCabinet を使用せず、Gaia をインストールするコンピュータを接続しているのに、[キャンセル]をクリックできない場合は、プロテクトの接続状態をご確認ください。

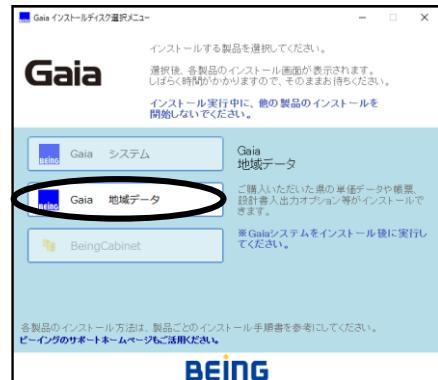
※「エラー12 Calling Sproinitialize」という画面が表示される場合、
ビーイングホームページ「サポート情報」-「よくいただくご質問」-「Gaiaに関するFAQ」内「トラブルシューティング」
「9. インストール時、起動時に“Error12”または“プロテクトドライバの組み込みに失敗しました”が出る」を
ご参照の上、古いバージョンのプロテクトドライバを削除してから、
プロテクトドライバのインストールを行ってください。
その後、Gaiaのインストールを行ってください。

■ データ更新

DVDドライブにGaiaの「Disc2 地域データ」のDVDを入れます。DVDが読み込まれたら、Windowsのスタートボタンを右クリックから[エクスプローラ]をクリックします。DVDドライブを選択し、「Disc2 地域データ」のDVD内の「setup.hta」ファイルをダブルクリックすると、「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が起動します。

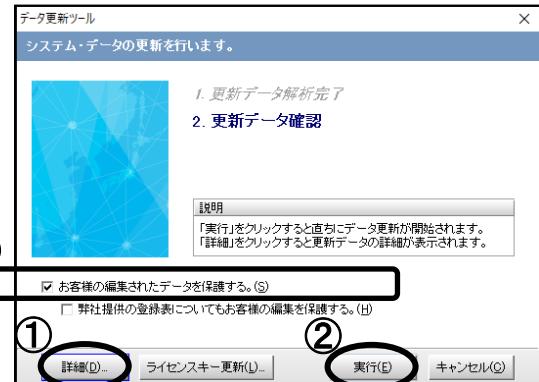
※「Disc2 地域データ」のDVDでは、「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面は自動起動しません。

[Gaia 地域データ]を選択します。

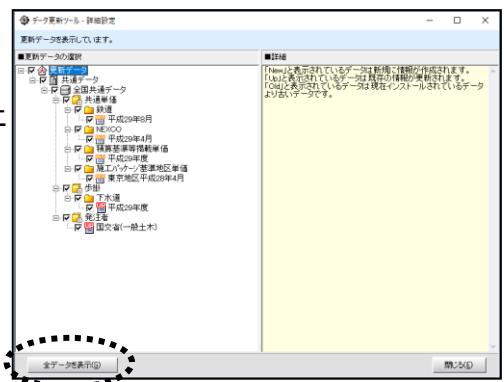


「データ更新ツール」が起動します。

- ①「詳細設定」画面について
データ更新を行う際、必要に応じて詳細設定を行うことができます。



- ・「データ更新ツール」画面にて、[詳細]をクリックすると、右図の「詳細設定」画面が表示されます。
- ・画面左側のツリーでデータの年度を選択すると、画面右側の「詳細」欄に選択したデータの詳細が表示されます。
- ・[全データを表示]をクリックすると、既存のデータを含め、全データが表示されます。
- ・(全データを表示後)[未更新データのみ表示]をクリックすると更新対象データのみが表示されます。
- ・画面左側のツリーにて、更新が必要なデータを選択し、[閉じる]をクリックします。



- ②編集したデータを保護したい場合は、必ず画面左下の[お客様の編集されたデータを保護する]にチェックを付けた状態で、[実行]をクリックします。

- ③[実行]をクリックします。
更新処理が完了したら、[終了]をクリックします。

参考

よくあるエラー

何らかの原因で予期せぬエラーが起きた場合、エラーメッセージが表示されることがあります。
詳しくは、[「トラブルシューティング」](#)をご参照ください。

旧システムからのデータ移行

Gaia10/11では土木工事積算システムGaia9・GaiaRXで使用していた工事や単価データなどを使用できるよう各種データの移行を行うことが出来ます。

データの移行については、「[Gaia9/GaiaRXのデータをGaia10に移行したい](#)」をご参照ください。

商標について

- ・Gaia、Gaia11、Gaia10、Gaia9、GaiaRX、BeingCabinetは、株式会社ビーイングの登録商標または商標です。
- ・Windows、Windows10、Windows11は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Sybase、SQL Anywhere、Adaptive Server、iAnywhereは、米国法人Sybase, Inc.の登録商標です。